



全事件での「取調べ可視化」を考える

監督×主任弁護士トーク Winny 上映会

大部分の事件の取調べは、今なお録音・録画義務の対象外です。特に警察の取調べはほとんど録画されていません。映画「Winny」は2003年に発生した実在の事件を題材としていますが、警察の取調べは20年経った今も変わっていません。こうした実情を知っていただくため、本上映会を企画しました。当日は、松本優作監督と、この事件の主任弁護士 秋田真志弁護士（作中のキャストは吹越満さん）をお招きし、映画の解説・裏話から、取調べの問題点や全事件での「取調べの可視化」の必要性まで、大いに語っていただきます。

 **参加無料・事前申込制(先着240名)**

<https://form.qooker.jp/Q/auto/ja/torikashifm/kashikaw/>



2024.1.22(月)
17:00-20:00
弁護士会館2階クレオA
(東京都千代田区霞が関1-1-3)
*開場16:45

Winny事件とは

▼ファイル共有ソフト

「Winny（ウィニー）」を開発した金子勇氏（作中のキャストは東出昌大さん）が著作権法違反に問われ、一審で有罪となったものの、控訴審・最高裁で無罪となった事件。

▼利用者だけではなく、ソフトウェア開発者も逮捕・起訴されたことで、社会的な耳目を集める裁判となった。

▼裁判では、可視化されていない取調室において金子さんの認識に反する申述書が作成された経緯も争点となり、無罪判決が確定するまでに7年もの歳月を要した。

*ご提供いただいた個人情報は、日本弁護士連合会の個人情報保護方針に従い厳重に管理し、本イベントの事務のために利用します。また、この個人情報に基づき、日本弁護士連合会又は日本弁護士連合会が委託した第三者から、シンポジウム等のイベントの開催案内、書籍のご案内その他当連合会が有益であると判断する情報をご案内させていただくことがあるほか、

個人情報は、統計的に処理・分析し、その結果を個人が特定されないような状態で公表することがあります。

**日本弁護士連合会では、イベントの内容を記録し、また、成果普及に利用するため、イベントの様子の録画、写真撮影および録音を行っております。撮影した写真・映像および録音した内

容は、日本弁護士連合会の会員向けの書籍のほか、日本弁護士連合会のウェブサイト、パンフレット、一般向けの書籍等にも使用させていただくことがあります。

【内容】

第1部 「Winny」上映（約2時間）

第2部 トークセッション

松本優作監督（Winny監督）

×

秋田真志弁護士(大阪)



主催：**JFBA** 日本弁護士連合会

共催：東京弁護士会・第一東京弁護士会・第二東京弁護士会
お問合せ：日弁連法制第二課（03-3580-9944）